

「生と死を考える会 淡海」

公開講演会

「死別の悲しみに向き合う」



講師：坂下裕子先生

こども遺族の会「小さいのち」代表
宝塚大学 助産学専攻科 非常勤講師
上智大学グリーンケア研究所非常勤講師
慶応義塾大学 看護医療学部 非常勤講師

著書

「小さいのちとの約束」「天国のお友だち」「いのちって何だろう」（いずれもコモンズ）

長女を亡くしたことをきっかけに、病気や不慮の事故で子どもを亡くした遺族の会を立ち上げ、死別・悲嘆・遺族にまつわるテーマと向き合っています。

私が日々取り組んでいるのは、ご遺族の言葉や感情にじかに接することです。会の「わかちあい」のほかに、お宅を訪問したり自宅に招いたりして、ゆっくりとお話を聴くようにしています。深く聴かなければ、その言葉、その出来事が、どんな「意味」をもつのか分からないことがたくさんあるからです。・・・死別後のケアに限らず、死が予想されてからの家族ケアや、終末期の患者さんとのかかわりのありかた等、広い範囲でグリーフを考えていきます。

(京都グリーフケア協会ホームページより抜粋)

http://www.kyoto-griefcare.or.jp/teacher/koushi_03.html

日 時：平成30年2月18日（日）
午後1時30分～午後3時

会 場：ヴォーリス記念病院「研修室」（新館1階）

<http://www.vories.or.jp/>

※入場料無料、参加連絡不要です。

開場：午後1時より

お車でお越しの方は病院外来駐車場をご利用ください。

当日は病院バスは運行されません。バス、タクシーをご利用くださいますようお願いいたします。



【お問い合わせは】

公益財団法人 近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 安部まで

T E L : 0748-32-5211

E:mail:vories-reihaidoh@vories.or.jp